

# 古典探究

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
国語	古典探究	3	2年 G一貫 文系 (発展)	精選古典探究 (古文編・漢文編) 東京書籍	『古典文法習得のための敬語マスターノート 改訂版』(数研出版) 『読解をたいせつにする体系古典文法八訂版』(数研出版) 『Key & Point 古文単語 330 三訂版』(いいずな書店) 『敬語マスターノート』(数研出版)

学習目標	文章に描かれた人物・情景・心情などを表現に即して読み味わい、見識を広くし、人間・社会などについての考えを深める。
学習の進め方	古文は予習として、現代語訳を作ることが必須。本文の大意をつかむことを前提に授業を行い、新出事項が登場する箇所・難解な箇所については精読をし、語彙の習得と文法理解に努める。副教材の単語集から小テストを課す。漢文は漢文独特の句形・漢字を授業で学ぶ。教科書教材の合間に、河合模試の過去問なども扱う。
評価対象・方法	授業の取り組みはもとより、定期テスト・小テスト、提出物を評価対象とし、総合的に評価する。
受講に向けての心構えと準備	1年次で学んだことを下地として、更に難解な文章に取り組んでいく。今まで得た知識をもとに素早く正確に文章を読解することを心がけてもらいたい。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	(古) 説話『古今著聞集』「能は歌詠み」 (漢) 小話『十八史略』	(古) 話の構成を把握し、登場人物の心情などを読解する。  (漢) 故事や寓話にこめられた古代中国人の考え方を味わう。	第1回スタディサポート (4月)
	中間試験		
	(古) 随筆『徒然草』「花は盛りに・『玉勝間』兼好法師が詞のあげつらひ」 (漢) 詩『近体詩』	(古) 『徒然草』と『玉勝間』を比較することで、それぞれの筆者の思想の違いを理解する。また近世の文章に慣れる。 (漢) 漢詩の描写に接し、うたわれているものを把握する。	
二学期	(古) 随筆『枕草子』「九月ばかり・「雪のいと高う降りたるを」 (古) 物語『源氏物語(一)』「光源氏の誕生」 (漢) 思想『孟子』・『荀子』	(古) 自然・人間・社会などに対する作者の思想や感情を読解する。 (古) 長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読解する。敬語について理解する。 (漢) 文章構成を把握し、中国思想の流れを理解する。	第2回スタディサポート (9月)
	中間試験		
	(古) 物語『大鏡』「道長、伊周の競射」 (漢) 史記「鴻門之会」	(古) 敬語を理解し、登場人物の行動や心情を読解する。  (漢) 長編の漢文を読み、登場人物の行動や心理を読解する。	第1回進研模試(11月)
三学期	期末試験		
	(古) 物語『源氏物語(一)』「若紫」 (古) 日記『更級日記』「物語」	(古) 長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読解する。 (古) 日記に表れた筆者の心情を読解する。	第2回進研模試(1月)
	学年末試験		

# 古典探究

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
国語	古典探究	3	2年G一貫文系(標準)	精選古典探究(古文編・漢文編)東京書籍	『Key & Point 古文単語 330 三訂版』(いいずな書店) 『読解を大切に体系古典文法 八訂版』(数研出版) 『ステップアップノート30 古典文法基礎ドリル三訂版』(河合出版) 『新訂増補基本セミナー漢文入門』(浜島書店)

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文語で書かれた文章の構成や展開に注目し、主題・要旨を的確にとらえられるようにする。</li> <li>・ すばやく、正確に本文の大意をつかむことができるように努める。</li> <li>・ 文章に描かれた情景・心情などを表現に即して読み味わい、人間や社会についての考えを深める。</li> <li>・ 平安王朝文化の風習・生活様式などの知識を深め、日本の伝統文化に対する理解を深める。</li> <li>・ 古語や文語文法、漢文における訓読のきまりなどを実践的に理解する。</li> </ul>
学習の進め方	古文は正確な読解を目標とする。新出事項や重要事項が登場する箇所や難解な箇所については精読をし、古語の習得と文法理解に努める。漢文は独特の句形を授業で学びながら、内容を理解していく。
評価対象・方法	定期試験の結果に加え、小テスト・課題への取り組み、提出物等を評価対象とし、総合的に評価する。
受講に向けての心構えと準備	1年生の時に学んだことを土台として、さらに難解な文章の読解に取り組んでいく。今まで得た知識をもとにすばやく正確に文章を読解する力を養ってほしい。日本古典文学の世界を楽しく読み味わうとともに、学んだ知識を自己目標の実現に向け、大学受験等で十分に活用できるよう励んでもらいたい。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	(古) 物語『伊勢物語』 「初冠」「月やあらぬ」 (漢) 小話『十八史略』	話の構成を把握し、登場人物の心情などを読解する。  故事や寓話にこめられた古代中国人の考え方を味わう。	スタディサポート(第1回) 振り返り授業。
	中間試験		
	(古) 随筆『枕草子』 「雪のいと高う降りたるを」 敬語のまとめ (漢) 漢詩(李白と杜甫) 「月下独酌」「月夜」	作者の境遇・心情の理解。敬語を学ぶ。助動詞を学ぶ。 自然・人間・社会などに対する作者の思想や感情を読解する  漢詩のきまり(押韻・対句)を理解し、さまざまな詩を読み味わい、言語感覚を磨く。	
	期末試験		
二学期	(古) 日記『更級日記』 「門出」または「物語」 (漢) 史伝 鴻門之会①(『史記』)	作者の境遇・心情の理解。敬語を学ぶ。助動詞を学ぶ。 平安女流日記文学の流れを把握する。(文学史的理解)  史伝を読み、登場人物の心情を読み取る。漢文句法の習得。	スタディサポート(第2回) 振り返り授業。
	中間試験		
	(古) 物語『大鏡』 「道長、伊周の競争」 (漢) 史伝 鴻門之会②(『史記』)	敬語を理解し、登場人物の行動や心情を読解する。  ストーリー展開を把握し、その過程で重要な句法を理解する。 疑問・抑揚・限定の句法を学習する。	進研模試(第1回) 振り返り授業。
	期末試験		

三 学 期	(古) 物語 『源氏物語』(光源氏誕生)	主人公の誕生と、それにかかわる人物たちの描写から、複雑な人間関係の一端を学ぶ。敬語を理解する。助詞を学ぶ。	進研模試(第 2回) 振り返り授業。
	(漢) 思想 儒家と道家	句形の定着をはかる。中国思想の流れを理解する。	
学年末試験			